

菅野 雅紀

Piano Recital vol.8-2

19世紀ドイツ・ロマン派の本流

メンデルスゾーンとシューマンをめぐる音楽紀行・第三弾



M^{ASANORI} × M^{ENDELSSOHN}
S^{UGANO} + S^{SCHUMANN}

メンデルスゾーン&シューマン ピアノソロ 全曲演奏会③

プログラム

R・シューマン : 子供の情景 Op. 15

R・シューマン : アラベスク Op. 18

F・メンデルスゾーン :
アンダンテ・カンタービレとプレスト・アジタート WoO 6

R・シューマン : ノヴェレッテ Op. 21

※都合により演目が変更になる場合がございます。

2.14 2018
(WED)

18:30 開場

19:00 開演

すみだトリフォニー
小ホール

一般前売 : 3,500 円

学生前売 : 3,000 円

(当日料金は各 500 円増し)

主催 : MUSI-CAT

後援 : 日本ブラームス協会
(公財) 日本ピアノ教育連盟 (JPTA)
(一社) 全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ)
東京芸術大学音楽学部同声会
聖徳大学 SOA 音楽研究センター

協力 : 株式会社河合楽器製作所
使用楽器 : カワイフルコンサートピアノ SK-EX

Time Travel to 1838

時を遡ること 180 年 1838 年1月から 4 月の間

シューマンが全力を注ぎ完成させた《ノヴェレッテ》

クララとの結婚をめぐる 緊迫した状況が続く中

二人の愛は ピアノ音楽史の傑作に宿された



シューマンとメンデルスゾーン

ドイツ・ロマン派を代表する
2人の作曲家の交点を探る

プロフィール

菅野雅紀

東京藝術大学、同大学院修士課程を経て、同大学院博士後期課程を修了し博士号（音楽）を取得。ドイツ・ラインネッカー文化財団の招きでドイツに、ロームミュージックファンデーションの奨学生として最高位の成績でハンガリー・リスト音楽院に留学。佐野翠、米谷治郎、小林仁、渡辺健二、H・C＝ステファンスカ、G・ナードル、R・マイスター、K・ケナーなどの各氏に師事。

全日本学生音楽コンクール全国大会第1位、ルドミラ国際ピアノコンクール第1位、ジャンルーカ国際ピアノコンクール絶対1位（最多副賞を受賞）、ポルト国際音楽コンクール第3位をはじめ、数多くのコンクールで優勝・入賞。

国内外での演奏活動のほか、各地での特別レッスン、公開講座も好評を博している。研究者としても高く評価されると同時に、『四月は君の嘘』（講談社）の監修と音源提供を務めている。また、国内外のコンクールで毎年10を超えるコンクールの審査を歴任するほか、ルーマニア・トランシルヴァニアで開催されるIconARTSマスタークラス講師として招聘されるなど、活躍の幅を広げている。

2015年に東京・名古屋で「ブラームス・ピアノソロ全曲演奏会」を成功させ、2016年からは「メンデルスゾーン&シューマン全曲演奏シリーズ」に取り組んでいる。

東京藝術大学ピアノ科非常勤講師を経て、2016年度より聖徳大学音楽学部准教授に着任。また、武蔵野音楽大学でも後進の指導にあたっている。

Official Website : <http://www.masanorisugano.com>

『四月は君の嘘』公式Youtube で演奏配信中！

▶ <http://goo.gl/UCMHT>



デュッセルドルフ（ドイツ）
シューマン・ハウスにて 2015年3月

菅野雅紀ピアノリサイタル vol.9-1

ルーテル市ヶ谷ホール

2018/07/08（日）18:00 開演



メンデルスゾーン&シューマン

ピアノソロ全曲シリーズ ④

